



令和8年度

作品集
募

心豊かに歌う

全国ふれあい 短歌大会



現在、介護や支援を受けている60歳以上の高齢者と高齢者の介護を行っている（又は介護経験のある）家族や施設職員、ボランティア、医療・介護を学んでいる学生の方々を対象に短歌を募集します。お気軽にご応募ください。応募は無料です。

応募期間

令和8年

6月1日月～
7月31日金

※当日消印有効



あなたの作品が本になります！

応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、介護者の部は介護にかかわるものに限り。作品は未発表のもので一人二首以内とします。

選者

現代歌人協会会員 伊藤 一彦 氏

表彰

◆要介護・要支援高齢者の部 最優秀賞1点、優秀賞10点、佳作50点 ◆介護者の部 最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点

表彰式

令和8年12月5日(土) メディキット県民文化センター(宮崎市)

歌集作成

応募者全員の歌(一人一首)を短歌集〔(有) 鉦脈社から刊行〕に掲載します。

応募方法

所定の応募用紙にご記入のうえ、郵送またはFAX、メールでご応募ください。

長寿社会推進センターHPはこちら▶▶▶



メールアドレスはこちら▶▶▶



応募先・
問い合わせ先

(社福)宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター「全国短歌大会募集」係

〒880-8515 宮崎県宮崎市原町2-22
TEL.0985-31-9630 FAX. 0985-31-9665

【ホームページアドレス】 <https://www.mkensha.or.jp/senior/>
【メールアドレス】 tanka@mkensha.or.jp

主催 社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 協力 シルバーケア短歌会「空の会」

後援 厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社福)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症のひとと家族の会、(社福)全国社会福祉協議会 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社宮崎支局、時事通信社、夕刊デイリー新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎

令和七年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」入賞作品

要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞

「俺の目になってくれよ」と買い物にうつがさいなむ妻を誘いて

優秀賞

ホームにてすきな短歌を友として明日に生きる命のバトン
幸せを計る機器は無いけれど我が一番と思うが大事

エンディングノート私がわたしであるうちに認め^{した}おかも「ありがとう」を添えて
旦那さんあなたの年を超えました行きたいですがお邪魔ですか

長生きはあるがたいけど唯ひとつ子より元気で居たくない私
階段が老いの体を値踏みする年相応の動きをせよと

結婚をさせちよくれと言った主人怒られたこと一回もねえ
介護食月に一度はバイキングケーキ・アイスで^{ヌチクスイ}命薬かな

薄暗き土間に石臼挽く母に手を添えやりし少年の日よ
デイケアで百歳前にして算数の勉強したら百点とったよ

介護者の部

最優秀賞

ガラス越しありがとうがとうの合掌に泣いてたまるか^{くちいちもんじ}一文字

優秀賞

訪問の介護と看護に身を委ね父は静かに威厳を脱ぎぬ
亡き母の明るい声が聞こえてきて振り向きみれば微笑む遺影
死ぬ前に牛一頭を食べたいと多分まだまだ生きると思う

長田 佳具 (88歳) 宮崎県

吉田 節子 (90歳) 岩手県

千葉 愛子 (83歳) 宮城県

野村 秀子 (91歳) 福井県

木村 アイ子 (93歳) 愛知県

大島 浩子 (91歳) 兵庫県

本田 稔 (92歳) 福岡県

神田 晶代 (94歳) 大分県

古堅 チヨ (101歳) 沖縄県

野元 初 (100歳) 宮崎県

信時 トシ (96歳) 宮崎県

遠山 香代子 (60歳) 宮崎県

佐藤 紀之 (67歳) 山形県

平原 直子 (59歳) 宮崎県

磯貝 恭紀 (42歳) 宮崎県

※年齢は令和7年12月6日現在



この短歌大会は、高齢者の生きがいや健康づくりを目的として、介護や支援を受けている高齢者とその家族や施設職員、医療・介護を学ぶ学生の方から短歌を募集し、優秀作品の表彰や歌集の作成を行うものです。

昨年度は、47都道府県及び海外(台湾・ブラジル)から2027名、3362首の応募があり、100歳以上の方も27名(最高齢104歳)、90歳台は454名の方から作品をお寄せいただきました。

また、この大会に応募された方全員の作品(一人一首)を掲載した短歌集「老いて歌おう2025」(鈺脈社出版)が刊行されています。ぜひご覧ください。